

FEB
7



令和7年度 主催事業

マンスリー／森のようちえんのご報告

参加家族：10組（30名）、職員・スタッフ4名、ボランティアリーダー4名



今年最初の活動となった今回は、10家族30名の皆さんが元気に集まってくれました。

久しぶりに会う子どもたちは少し背が伸び、お兄さん・お姉さんになった印象です。冬の静かな森に入ると、あちこちから「みてみて！こんな木の実見つけたよ」「不思議な形の枝がある！」と元気な声が響き渡りました。

冬の森は空気も穏やかで過ごしやすく、少し足を伸ばして森の奥へと探検に出かけるご家族の姿も見られました。

今回は近くで廃材を燃やしていたため、子どもたちもお手伝いに挑戦！パチパチと燃える火の粉を眺めながら暖まっている人もいました。



昼食後のひとときは、大人は淹れたてのコーヒーを片手に、ゆったりとした時間を。子どもたちは、リーダーと一緒に「鬼のお面作り」に没頭しました。森で見つけたお気に入りの葉っぱや小枝、木の実を飾り付け、「これ似合うかな?」「かっこいいでしょ!」と自慢げに見せてくれる姿がとても印象的でした。

完成したお面を被ったら、いよいよ恒例の豆まきです!今回は豆の代わりにボールを使って行いました。鬼になった子どもたちが、お父さん・お母さんやリーダーに向かって力いっぱいボールを投げて楽しみました。

最後にはみんなで「きびだんご」を頬張り、おいしくいただきました。

いよいよ来月は、今年度最後の「森のようちえん」となります。一年間の締めくくりとして、また皆さんの笑顔にお会いできるのをスタッフ一同楽しみにしています!